

# ライフデザイン実践会

## 2015年3月27日～4月2日

### 公開質問の回答



#### 【ご注意】

この回答はライフデザイン実践会の会員にのみ提供しているものです。  
お取扱いには十分注意して頂き、事前許可無く、本レポートの一部または全部をあらゆる  
データ蓄積手段（印刷物、電子ファイルなど）により、  
複製、流用をしないようにご協力をお願いします。

また、回答に記載した内容は、私が体験したり事実関係を調べた内容から回答しています。  
ただ、内容の信ぴょう性や正確性を保証しているわけではないので、  
読者様自身の責任と判断で参考にして頂けると助かります。

2015年4月3日

**【質問1】**「どんなモチベーションで不動産投資を行っていますか。その先にあるものは何ですか？」

皆様お久しぶりです。元銀行マンです。このような場で質問するのが適切かどうか迷うのですが、聞いてください。死ぬほど忙しい仕事をしてますが、とても充実しています。毎日がとても早く楽しいのです。300人位のとても小さな会社ですが4月の人事異動で営業企画部の部長になりました。（自慢）

私は、若い頃、会社が嫌いで仕方なく、不動産投資で成功して自由を手に入れる事を夢見ていました。実際にボロやですが複数取得して毎月60万のキャッシュフローを得てサラリーマンを辞めました。

しかし、自由とは裏腹に暇で暇で気が狂いそうになり今の会社に就職したのです。今私は、48才。まだまだ何でも出来ます。ラットレースに逆戻りしてしかも若い頃と真逆のモチベーションで生きております。自分でも驚く位のワーカホリックなのです。皆様にお訊きたいのは、自己実現で何ですか、ライフデザインで何ですか、不動産投資と仕事の距離感でどのくらいが最適なんでしょうか？

今、私は2月に退去した空室の補修をしながら、ふとそんなことを考えて質問してみました。こんな質問はもう人生相談ですね。時間と給料と家族とのコミュニケーションが自由に自分の裁量で行えるのも確かに良いのですがそれだけじゃ物足りない気がします。

人を使って目標達成させる、承認してもらい、動かす、育てる、そんなことをしたいと考えています。まるで前の会社の嫌な上司ですよ。その状態に自分になるとは考えてもいませんでした。このまま生きていくと私の生活の中から不動産投資がどんどん遠ざかって行ってしまいそうです。再突入するために、何かお知恵を貸して下さい。

南の島は海が綺麗だよ位の回答で充分ですよ。また、皆様はどんなモチベーションで不動産投資を行っていますか。その先にあるものは何ですか？お差し支えない程度で夢をシェアさせて下さい。違う角度で不動産投資に取り組みたいのです。敢えて実銭会の皆様にメールしました。

### **【回答1】**

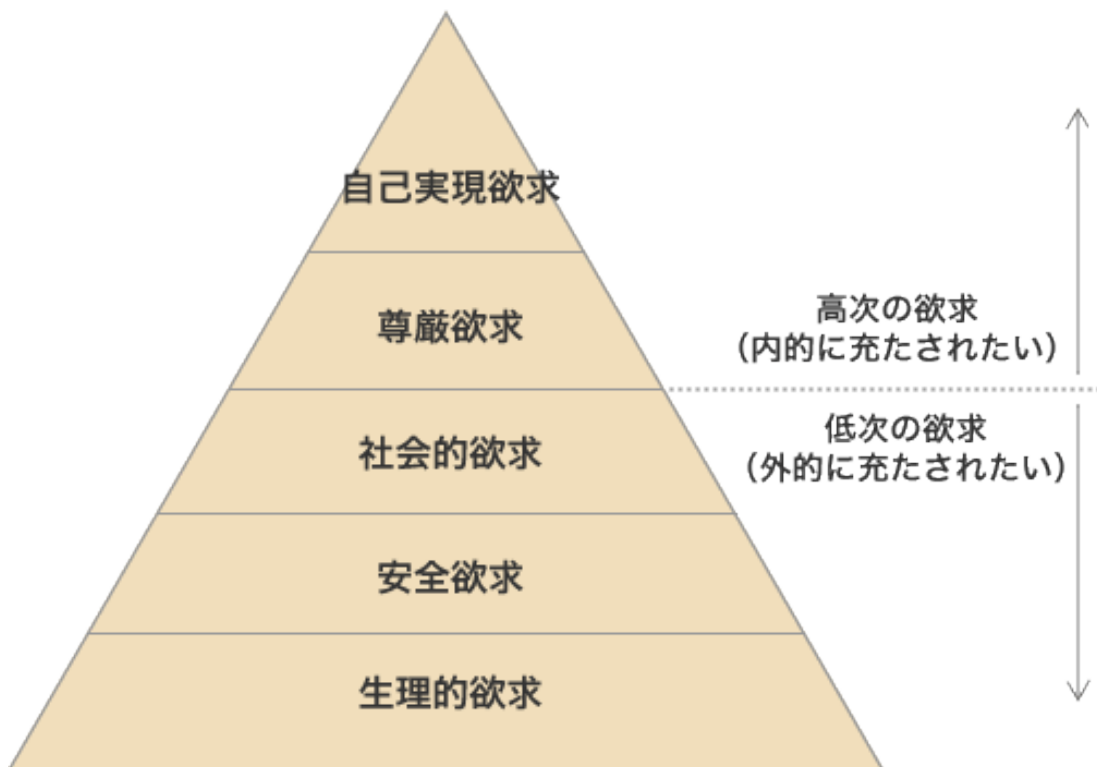
とても良い質問ですね。不動産投資のノウハウなどの質問をいただくことも好きではありますが、こういう質問の方がもっと私は好きです。会員さんからの回答も素晴らしいものばかりでした。参考に私からも回答させて頂こうと思います。

ご質問者さんは、生活費を稼ぐために毎日の通勤ラッシュや上司の小言を我慢しながらサラリーマンをしている人もいる中、すでに月のキャッシュフローが60万円もあり、お金のために働かなくても生活していけるステージに立っている。営業企画部の部長にまで出世し、誰もが羨むような本当に充実した毎日を手にして理想のステージに立っている。

一方で、このような理想のステージに立てたのが不動産投資のお陰であると感じながらも、不動産投資に対するモチベーションが薄れてしまっている。つまり、すでにライフデザインの1つのゴールに到達していると言えるのかもしれませんね。

質問者さんもお存じだと思いますが、「マズローの欲求5段階説」は本当に良くできていると私は思います。この説を唱えたマズローは、一度満たされた欲求は、それ以降はモチベーションにならないとしています。

質問者さんはまさに、不動産投資によって安全欲求を満たし、会社やライフデザイン実践会に所属することで社会的欲求を満たし、出世することで尊厳欲求を満たし、そして「**自己実現欲求**」の段階に来ているのでしょう。※ちなみに、マズローは晩年、5段階の欲求階層の上に、さらにもう一つの「自己超越」という段階があると発表。



それでは、どうしたら自己実現欲求は満たせるのでしょうか？答えはご自身で考え続けなければならないのですが、1つ私がでとつても参考になった私の大好き映画をご紹介します。

この映画は、私が不動産投資駆け出しの頃、すでに自己実現欲求を満たすステージに立っていらっしやった楽待（株式会社ファーストロジック）の取締役・松村裕一さんに教えてもらった映画でもあります。ご存じの通りファーストロジックは上場までしてしまいましたね。※[当時（2009年）](#)、[松村さんとのことをブログ記事に書いていました。](#)

その映画は、ジャック・ニコルソンとモーガン・フリーマンが主演の「最高の人生の見つけ方 (The Bucket List)」です。余命 6 ヶ月を宣告された二人の男が、死ぬ前にやり残したことを実現するために二人で冒険に出る素晴らしい物語です。バケットつまり棺桶に入る前に、すべてやり残したことをリスト化していき、次々に実現していきます。

松村さんは、この映画を参考にして、自己実現欲求を満たしたそうです。そして、松村さんは、当時の私に、「もし近い将来、君が不動産投資である程度成功して、今の君のような人がいたら、同じようなことをしてあげなさい。」と、不動産投資から海外投資までいろいろなことをすべて教えてくださいました。そして、私は今、松村さんの教えを守るために、不動産投資予備校やライフデザイン実践会を開催し、私の経験や知識やノウハウをすべてシェアしています。

## THE BUCKET LIST

TIME TO START  
LIVING



そして最後に、自己実現のステージに立っている質問者さんに、自己実現の欲求を満たす方法を見つけるために、とても重要な3つ質問をします。

1. これ以上物件を手に入れなくてもこれから先十分に生活できますし、ある程度の贅沢もできて、ある意味理想のゴールを手に入れていると思いますが、無理して不動産投資に再突入する必要はありますか？
2. もし仮に毎月 60 万円ではなく、毎月 6000 万円のキャッシュフローを得ているとしたら、何をしているのでしょうか？今の仕事を続けているのでしょうか？
3. ご質問者さんがもし残り 6 カ月の命だとしたら、今の仕事を続けるのでしょうか？今、何をしますでしょうか？

私は 2 年間考え続けて、ようやく見つけました。子供たちが世界に羽ばたき、世界中に日本のファンが広がる「ホストファミリー養成」をしようかと心に誓いました。参考になったかどうかは分かりませんが、じっくりと考えてみてください。ご質問者さんの次のステージを楽しみにしています。

今回の回答はいかがでしたでしょうか？  
みなさんの悩みや疑問が解消し、  
レベルアップにつながれば嬉しいです。  
随時、公開質問を募集しています！

何かななころに質問してみたいことはありませんか？悩みはありませんか？

みなさんから頂いた質問をシェアすることで、みなさんのレベルアップにもなりますし、同じよう悩みで困っている人や悩んでいる人を助けることができると私は考えています。

ですので、どんな些細な質問でも結構ですので、どんどんご質問して頂いて構いません。  
→ <http://bit.ly/kokaishitsumon>

また、メールの方がいい場合は、「[yobiko.sc@gmail.com](mailto:yobiko.sc@gmail.com)」宛に個別にメールいただいても構いません。※具体的なところをボヤかして、公開回答します。

#### ■公開質問とは…？

皆様より頂いた質問やご相談に、ななころが答え、解説をします。

- ・「〇〇について、ななころさんはどう思いますか？」
- ・「〇〇について、どう解決したらいいか悩んでいます。。」
- ・「〇〇な時、ななころさんだったらどうしていますか？」など…

質問への回答は、毎週木曜日となっております。

※質問が無い場合は、配信無し

ライフデザイン実践会代表・ななころ  
<http://www.fudosantoshi-community.net/>